

ウイルス感染に伴う不審メール発生に関するお詫びとお知らせ

令和2年2月7日
株式会社東京クリアセンター

令和2年2月5日、弊社社員のパソコンがコンピューターウィルス『E motet』に感染していることを確認いたしました。

事実関係を調査いたしましたところ、当該パソコンに保存されていたメールの一部とメールアドレス情報が流失し、それによって当社社員を装った第三者からの不審なメールが複数の方へ発信されている事実を確認いたしました。

この度、メールを受信された皆さまには多大なご迷惑、御心配をおかけしましたことを心より深くおわび申し上げます。

本件の経緯及び今後の対応につきまして以下ご報告させていただきます。

1. 事実の概要、経緯

- ・2月5日 お客様より、弊社社員のパソコンより不審メールを受信した旨の連絡があり、該当するパソコンをネットワークから隔離、当該社員のメールアカウント利用停止、その後、社内にて調査を開始いたしました。その結果、当該パソコンについて、ウイルスに感染し、メールの一部とメールアドレス情報が流失したことを確認いたしました。
なお、現在、ウイルスは削除されておりますが、今後も流失したデータを利用し、社員を装った不審なメールが送信される可能性があります。
- ・同日以降、メールアドレスが流失した可能性にある皆様に、当該社員を装うメールに対する注意喚起をご連絡させていただいております。

2. 弊社社員を装った第三者からの不審なメールを受け取られたお客様へのお願い

- ・『E motet』は、感染したパソコンのメールの情報を窃取し、それを悪用してメール経由で感染を拡大するマルウェアです。特に実在の組織や人物になりましたメールにWordファイル添付やメール文中に記載されたURLをクリックする手口で、感染を拡大させていきます。
- ・今回確認されている不審メールの一例は以下の通りです。メールの添付ファイルやメール文中のURLは開かず、削除していただきますようお願い致します。

【今回確認されている不審メールの一例】

差出人のメールアドレスを確認ください。

東京クリアセンター「●●●●@nananana.jp.com」

差出人が弊社社員だとしてもアドレス部分が弊社社員とは異なります。

今後弊社アドレスに似せたものが作成される恐れがありますので十分ご注意をお願いいたします。

3. 今後の対応

当社では、今回の事態を厳粛に受け止め、今後このような事態が発生しないよう、再発防止に取り組んでまいります。